



TE PUIA

ROTORUA, NEW ZEALAND

*E kore au e ngaro te purapura
i ruia mai i Rangiatea*



ニュージーランド・ロトルア、ワカレワレワ地熱保護区

プロダクツの概説

6

テ・パイア | NZMACI の歴史



文化遺産	4
観光遺産	6
二つの遺産の融合	8

10

テ・パイアについて



ビジターマップ	12
体験の5つのPOU (柱)	14

16

消費用プロダクツ



Te Rā - デイパス	16
Te Pō - イブニン グツアー	17

18

特別なパッケージ 体験



インゴ	20
スチームボックス サンプラー	21
三部作の世界体験	22
ファイブスター パッケージ	23
タラウエラ山 (Mt Tarawera)	24

25

教育体験



オーダーメイドの 教育プログラム	25
---------------------	----

26

心に残る体験



ルアヒネ山 (Te Puke a Ruahine)	30
Te Whakaruruhau	31
Ngāraratuatara - 調理泉	32
Te Poari	33

34

敷地開発



ダイニング施設/ レストラン/カフェ	34
ワ ナンガ地区	35

テ・ピアと NZMACI (ニュー ジーランドマオリ 芸術工芸品研究 所) の歴史



文化遺産

私たちの祖先が最初にアオテアロアニュージーランドの海岸に到着して以来、私たちの歴史とkōrero (信念や物語) は、彫刻や織物の模様、儀式、シンボルに刻まれ、それらがwhakapapa (相互接続)によって結び合わされ、te reo (マオリ語)、価値観、知識によってサポートされてきました。

植民地化と同化の過程で、この知識の存続が脅かされ、トフンガ抑制法 (1907年) により、象徴化されました。それは、高いマオリの知識を持つtohunga (熟練者) の活動を禁じるものでした。

有名なマオリのリーダー、アピラナ・ヌガタ卿 (Sir Apirana Ngata) は、マオリの物質文化は、mātauranga-a-iwi (部族の知識とアイデンティティ) の維持には不可欠であることを認めました。それは特に、部族の歴史、社会、アイデンティティの発祥地である広場を指します。彼の夢は、後の世代のために、学習の拠点を確立し、伝統的な慣習を維持することでした。



アピラナ・ヌガタ卿
アレクサンダー・ターンプル
(Alexander Turnbull Library) 図書館



Waka Huia
Clive Fugill 作

アピラナ卿の尽力で、1926年、議会で法律が可決されました。それにより、1927年、ロトルア湖のほとりに、彫刻学校第一号のテアオマラマ (Te Ao Marama) が開校し、彼のビジョンが実現しました。第一期学生は、3年間の訓練を修了し、その後、ニュージーランド全土を旅して、harenui (集会所) に彫刻を施しました。

この作業中、教師、卒業生、学生が、国内の建造物の建設や修復を行うことで、ユージーランドの文化遺産の作成と保存を手助けしました。

❗ **だれが (マオリ語および文化を) 保存をしようとしているのでしょうか。その答えは、当然簡単ではありません。(…) 基本的にそれは、維持、あるいは少しずつ変えていくなど、自分の文化に対してできることをしようとするマオリの人々自身なのです。❗**

JOSIAH RALPH HANAN /
マオリ政策省大臣 (1962)



Hone Te Kauru などテアオマラマの卒業生。
Te Kaha の建物のためにデザインされた彫刻と共に



ロトルア、オヒネムツ村、テアオマラマ、
1930年頃

観光遺産

私たちの観光遺産の発祥は約200年前でした。1886年にタラウエラ山の噴火がロトルアの地熱の神秘に世界の注目を集める以前、ワカレワレワは、この国に到着して、ピンクや白のテラス間を旅する人をもてなしていました。

訪問者は心を癒やす谷の温かい水、そこの人々のもてなしと知識に魅了されました。

噴火後のTūhourangiの人々がワカレワレワに加わり、歩みだした観光事業は本格化しました。manaakitanga(もてなし)のガイド哲学 - 今日まで受け継がれてきたもの、が強固なものとなったのです。

渓谷では、ガイドが数多く育成され、先人のガイドから彼らにマントが手渡されました。

ワカレワレワ渓谷のガイドは、彼らの物語や歌と共に世界的に知られるようになりました。しかも、彼ら自身が伝説になることがよくあるのです。

その中の一つに、Pā KETE Wheroという歌があります。これは、ガイドのBellaさんが作曲したものです。この曲は、Bellaさんが心に秘めた愛情への興味を表現していると言われています。赤いスカーフは、恋人たちの間のシンボルです。世代を超えて、pāketē whero = 「赤いスカーフ」は、谷のTūhourangi | Ngāti Wahiao 族の女性の代名詞となっています。また、2世紀近く前にここで始まり受け継がれてきたガイドの象徴でもあります。



1. ガイドのGeorgina。植民地のゲストと
2. ガイドのMaggie Papakura (1872 - 1930)
3. ワカレワレワ溪谷初期のガイド達
4. ガイド Kathleen
5. ガイド Sophia (Te Paea Hinerangi)。ゲストと共に
6. 1900年代初頭の観光キャンペーン
7. ガイド Maggie とガイド Bella



二つの遺産の融合

1927年の設立後、そのサービスを求める声が増え続けることで、この独創的な彫刻学校は栄えました。これは、Whitaker道路での大きな施設へと移行しました。ただ、1937年に指導者であるHarold Hamilton氏の死去により、この教えは立ち止まってしまいました。



1

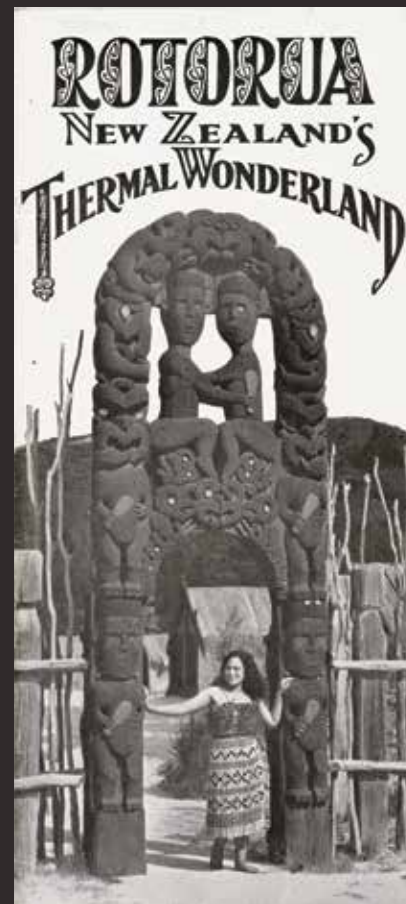


2

大恐慌の徴候とその後、第二次世界大戦があいまったことで、国内では、ロトルアの建造物については、学校を離れて教えが続けられました。特に Hone Te Kauru Taiapa はそうでした。1960年、ワカレワレワ溪谷の観光利益成長を目的として政府の投資が行われたことで、マオリの芸術工芸品の保存に新たな注目が集まりました。これが、ロトルアマオリ美術工芸研究所法の下で、2つを結びつけることとなりました。

「ニュージーランドマオリ美術工芸品研究所は、1960年代の彫刻家の経済的困難に対する解決策の一部でした。Hone Taiapa のように著名な彫刻家ですら、やりくりし、作品を提供するプロジェクトを見つけるのも並大抵のことではありませんでした。」

DAMIAN SKINNER



3

1. Te Whare Rūnanga, Waitangi
2. Maureen Waaka (旧姓 Kingi とその子)
3. ワカレワレワ溪谷のガイドがしばしば取り上げられた1960年代の観光パンフレット
4. Hone Te Kauru Taiapa と Tuti Tukaokao。第1期生のTe Wānanga Whakairo Rākau と共に。1967年
5. Hone Te Kauru、Pine Taiapa、Tuti Tukaokao、James Rickard、Clive Fugill (中央左)など1967年入学生
6. Te Wānanga Whakairo Rākau。1974年



4



5



6

この法律により、学校は法人として再設立され、その後1967年の改正により、独立行政法人として承認され、今日まで残るユニークな共存の枠組みを確立しました。これは、ニュージーランドマオリ芸術工芸品研究所法となりました（1967年）。

観光振興省の目的は、観光黒字が今日に続くユニークな文化や商業モデルとして文化発展の永続に貢献し、研究所が、財政的に自立可能となることでした。

「これは、ある問題を提起した。芸術において最も高い理想を奨励することは、ほとんど経済の本質を否定することである。それでも、『研究所』は、双方を満たそうとする試みを捨てなかった。」（Stafford, D.M.著『最高のニュージーランド・マオリ文化と地熱地帯ビジター体験（New Zealand's Premier Māori Cultural and Geothermal Visitor Experience）』）。



テ・プイアに ついて



ようこそ!

アトラクション

- 1 ガイド付きツアー
- 2 Heketanga-ā-Rangi
- 3 宝物ギャラリー&ギフトショップ
- 4 Waharoa／ゲートウェイ
- 5 ワナンガ (Wānanga)
- 6 Rotowhio marae／公演
- 7 文化公演の始点
- 8 ピキランギ (Pikirangi) 村
- 9 キウイ (Kiwi) ハウス
- 10 ナモカイアココ (Ngā mōkai-ā-Koko) 泥泉
- 11 ケルル (Keruru) 間欠泉
- 12 ワカレワレワ (Whakarewarewa) 間欠泉テラス
- 13 プリンズオブウェールズ (Prince of Wales Feathers) 間欠泉
- 14 ポフツ (Pōhutu) 間欠泉
- 15 天然蒸気口の調理場
- 16 Te Puia Pā
- 17 ワイキテ (Waikite) 間欠泉 (休止状態)
- 18 ナプナ・トコトル (Ngāpuna tokatoru) & ハウアヌ (Hauanu) 鉱泥泉
- 19 Waiparu、Te Werenga ホットプール
- 20 Wairewarewa マッドプール
- 21 パパクラ (Papakura) 間欠泉
- 22 Ngāraratuatara 調理泉
- 23 ワイカウカウ湖 (Lake Waikaukau)

アメニティ

-  トイレ
-  P パーキング
-  救急設備
-  インフォメーション
-  展望地
-  無料WiFi
-  レストラン、カフェ

お薦めルート

----- Ngāraratuatara ルート ----- バリアフリーアクセス





16

17

20

21

22

23

18

19

8

7

6

5

3

4

1

2

i

+

P



■ 体験の5つのPOU (柱)

テ・ピアは、地元の観光客にも海外からの観光客にも数々の体験を提供します。ここでは、5つの異なる要素を打ち出しています - 地熱、自然、建造物、人そして NZMACI です。 - それがテ・ピア体験の基盤です。

私達のお客様は、これらすべてをテ・ピアで見ることができます。そして、この5つの柱は、私達の組織の核心部でもあります。



地熱地帯

テ・ピアは、世界を代表する地熱地帯で、そこには泡立つ泥泉、沸き立つ熱水、ポフツ (Pōhutu) 間欠泉があります。南半球最大の間欠泉であるポフツは、最高30メートルの高さまで熱水や蒸気を噴出します。



自然

テ・ピアでは、見事なキウイ鳥をすぐそばで見ることができます。また、マオリが自然の植物をどのように食品、医薬品、手工芸品に活用してきたか学びながら、緑豊かな原生林を散策することもできます。

ARCHITECTURE
PĀ



建造物

マオリの建築は、部族の物語を伝え、芸術を表現します。ロトウィオの集会場 (Rotowhio Marae) とピキランギ (Pikirangi) 村は、伝統的なマオリの建築の見事な例です。一方、ヘケタンガ・ア・ランギ (Heketanga-ā-Rangi) は、現代的な構造の建築物です。

PEOPLE
TANGATA WHENUA



人

マオリ文化では、来客があるときは、もてなしをすることになっています。テ・プイアでは、お客様を家族の一員のように扱います。ガイドが専門家として、お世話をいたします。

NEW ZEALAND
MĀORI ARTS & CRAFTS INSTITUTE
NGĀ KETE TUKU IHO



NZMACI

テ・プイアには、ニュージーランドマオリ美術工芸品研究所が収容されています。1920年代に設立され、マオリ文化の促進を目指す彫刻や織物学校は、経験豊かな熟練者の下で、才能ある学生を指導します。

Te Rā | デイパス

心に残るこの日のツアーには、ポフツ間欠泉、キウイ鳥、マオリアーティストの見学が含まれます。

- ✓ 世界的に有名なポフツ間欠泉
- ✓ ワカレワレワ地熱溪谷
- ✓ キウイ鳥と自然
- ✓ ワナンガ・スクール (マオリ芸術工芸品)
- ✓ ガイド付きツアーは毎正時出発します
- ✓ マッドプール

Te Rā は 8 am～6pm (夏季)、8am～5pm (冬季) に開催されます。

TE RĀ 追加プラン

TE RĀ & HAKA

コンサート時間： 10:15am、12:15pm、3:15pm。



✓ デイパス ✓ マオリコンサート

TE RĀ & HAKA & KAINGĀWHĀ 10am ～ 2pm

Te Rā、Kai Ngāwhā スチームボックスランチ & ハカ



✓ 10:15am ✓ スチームボックスランチ ✓ デイパス
マオリコンサート

TE RĀ & KAINGĀWHĀ

スチームボックスランチ： 毎日11am～2pm。
9:30am までにご予約ください。



✓ デイパス ✓ スチームボックスランチ・ツアー

TE RĀ & TE PŌ 4:30pm ～ 9pm

究極のテ・プイア体験：デイ&ナイト



✓ デイパス ✓ イブニングツアー

Te Pō | イブニング ツアー

マオリの食と文化の饗宴でおもて
なしいたします。

- ✓ 伝統のpōwhiri (歓迎セレモニー)
- ✓ Kapa haka (芸能) コンサート
- ✓ 地熱オーブンで料理するマオリのごちそう
- ✓ ポフツ間欠泉のトワイライトビジット
- ✓ 星空の下でいただくホットチョコレート

Te Pō は毎日6pm～9pmに開催されます



TE PŌ 追加プラン

TE RĀ & TE PŌ 4:30pm ~ 9pm

究極のテ・ピア体験：デイ&ナイト



- ✓ デイパス
- ✓ イブニングツアー



特別 パッケージ 体験



特別なパッケージ体験

このNgāraratuatara 調理泉には、
独特の伝統的調理法があります。
それで、魚介や野菜は数分で調理が
できるのです。



インゴ（沸騰する温泉で調理される料理）

マオリ文化の独特の味をお楽しみください。
Ngāraratuatara マーキーに集合し、
ニュージーランドの新鮮なムール貝、エ
ビ、トウモロコシや野菜が亜麻製バス
ケットに入れられて、温泉で茹でられるの
を見学します。アルカリ性の温泉水は、
食品中に独特の風味を閉じ込めます。

美味しい食事は、爽やかなニュージー
ランド産ビールやワインを添えていた
できます。

Ngāraratuatara 調理用温泉は、ニュ
ージーランド最大の爬虫類である、ト
カゲに似たトゥアタラ (tuatara) にち
なんで名づけられました。このユニーク
な料理法は、地元の人がここで何世紀
にもわたって使用しているものです。

含まれるもの

- ✓ すぐにご準備できる料理
- ✓ 伝統的な調理法の料理
- ✓ ビールとワイン
- ✓ アルカリ性の温泉水からくる
独特の風味



伝統の料理法で準備されるマオリ・ハンギの特色ある風味とユニークな調理法を発見してください。



TE RĀ & KAI NGĀWHĀ (スチームボックスとスチームボックスサンプラー)

本格的ハンギ (hāngi) では、チキン、トウモロコシ、クマラ、カボチャ、ジャガイモ、キャベツ、クレソン、グルメパンの詰め物など調理前の食材を選びます。ハンギバスケットにお好みの食材を入れたら、Ngā Whā Puapuaに行きます。それは、常に活動が盛んな温泉の通気口で、kai (食品)を調理するために利用されている場所です。

スチームボックスのサンプラー版には、地熱溪谷を見学している間、10～20分で調理ができあがる、フィンガーフードが付いています。メニューは日によって変わりますが、アカロア (Akaroa) サーモン、ホロピト (horopito) を擦り込んだラムカツ、シューマイやスイートコーンなどの品ぞろえです。

ツアーに含まれるもの

- ✓ 到着時にいただくお料理
- ✓ 調理時間10～20分
- ✓ 幅広い調理法- 様々なオプションから選択します
- ✓ 本格的ハンギ (hāngi) 法で調理された料理
- ✓ 調理が行われている間、地熱溪谷を見学することができます



特別なパッケージ体験

ユニークな三部作の世界体験は、
ニュージーランド北島における最高の
アトラクションを組み合わせています。



三部作の世界体験

ピーター・ジャクソン監督 (Sir Peter Jackson) の映画、『ロード・オブ・ザ・リング』と『ホビット』の舞台としてホビット村に作られた絵のように美しいシャイア、ホビットン・ムービー・セットを体験しましょう。このツアーには、マオリ文化と食の故郷、テ・プイアが含まれます。星空の下、魅惑的な世界を代表するボフツ間欠泉見学後、すばらしい先住民族の食事が続きます。グローワーム (土ボタル) の銀河が広がる神秘的なワイトモ洞窟 (Waitomo Glowworm Caves) や、伝説や昔話が多く伝わる古代の世界が広がるルアクリ洞窟 (Ruakuri Cave) に下りてみてください。壮大な洞窟の中を歩き、輝くツチボタルを観賞しましょう。

ツアーに含まれるもの

- ✓ ホビットン・ムービー・セット (The Hobbiton Movie Set)
- ✓ ワイトモ・グローワーム洞窟 (Waitomo Glowworm Caves)
- ✓ 星空の下のボフツ間欠泉
- ✓ テ・プイアでのその他のツアー
- ✓ Te Pō (イブニングツアー) にはハンギが含まれます。



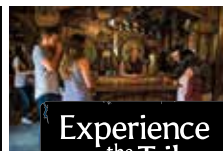
Experience
the Trilogy

三部作の世界体験 - スーパーチャージ

ホビットン・ムービー・セット、テ・プイア、Legendary Black Water Rafting Companyであふれるほどの体験をご堪能ください。ホビットン・ムービー・セットは、「ロードオブザリング」と「ホビット」の撮影セットです。そして、マオリ文化と料理の故郷、テ・プイアを訪問しましょう。そこでは、地熱渓谷への長いガイド付きツアーを楽しんでください。世界的に有名なボフツ間欠泉の前でいただく、スチームボックスのごちそうもお楽しみいただけます。また、ブラック・ウォーター・ラフティングの元祖、ブラックラピリンズ (Black Labyrinth) を体験してください。ルアクリ洞窟 (Ruakuri Cave) で、チュービング、ウォーキング、フローティングをお楽しみいただけます。

ツアーに含まれるもの

- ✓ ホビットン・ムービー・セット
- ✓ Waitomo Glowworm Caves
- ✓ The Black Water Rafting Co.
- ✓ テ・プイアでのその他のツアー
- ✓ テ・プイアのスチームボックス体験



Experience
the Trilogy
SUPER
CHARGED

テ・プリアのこれまでの特別体験パッケージに追加して、テ・プリア、スカイライン・ロトルア、ポリネシアスパというロトルア最大のアトラクションを組み込んだ、ファイブスターのパッケージが再導入されました。アドベンチャー体験、贅沢な非日常体験の両方が盛り込まれています。

ファイブスター - アドベンチャー

テ・プリア - スチームボックスツアーで、伝統的マオリ・ハンギの特色ある風味とユニークな調理法を知ってください。スカイライン・ロトルア - ナンゴタハ (Ngongotaha) 山へ上るゴンドラから、市街およびロトルア湖の180°のパノラマをお楽しみください。また、リュージュ (Luge) スカイスウィング (Skyswing)、ズーム・ジップライン (Zoom Zipline) のライドも体験いただけます。ポリネシアンスパ - ロトルア湖 (Lake Rotorua) を見渡す、若返りのホットミネラルに浸り、リラックスのひと時を。

ツアーに含まれるもの

- ✓ テ・プリアでマオリ・ハンギを味わう
- ✓ リュージュ、スカイスウィング、ズームジップライン・ライドとスカイライン・ロトルア
- ✓ 風光明媚なゴンドラライド
- ✓ ポリネシアンスパでミネラルに浸る



ファイブスター - ラグジュアリー

テ・プリア - インゴを使用して、沸騰する温泉で調理される独特の味わいをお楽しみください。ニュージーランド地ビールとワイン付きです。スカイライン・ロトルア - 風光明媚なゴンドラの旅をお楽しみください。受賞歴のあるStratosfareでのディナーには、アップグレードの窓際席をご用意。火山地帯の丘で製造されたワインをご堪能いただけます。ポリネシアンスパ - ロトルア湖を見渡すホットミネラルに浸り、リラックスして心身をリセットした後は、スパセラピーを受けていただきます。

ツアーに含まれるもの

- ✓ テ・プリアでの地熱温泉で調理された食品 (インゴ)
- ✓ 風光明媚なゴンドラライド
- ✓ Stratosfare でのディナー
- ✓ ポリネシアンスパでミネラルに浸り、スパセラピーを受ける



特別なパッケージ体験

他にないこの体験は、荘厳なタラウェラ山と、自然のままの火山のパワーや文化体験すなわちテ・プイアが一体となっています。



タラウェラ山ツアー

宿からタラウェラ山に移動します。ここでは、ガイドがその聖なる山の歴史やその斜面に住んでいた人々の物語であなたを虜にするでしょう。周辺の美しい景色を楽しみながら、その地域に受け継がれてきたものを見学することができます。

テ・プイアへの旅の一部は、タラウェラ山とNgāti Tūhourangi 族の人々とのユニークな関係に触れることでもあります。その部族は、1886年の噴火で深刻な被害を受けました。家屋は破壊され、ワカレワレワ地熱渓谷への移住を余儀なくされたのです。

ツアーに含まれるもの

- ✓ テ・プイアでのスチームボックスランチ
- ✓ 7時間あるいは2日に分けた訪問
- ✓ ガイドによる地域の歴史に関するユニークな洞察
- ✓ 壮観な眺望





オーダーメイドの教育プログラム

力強く奥深い文化・観光遺産は、言うまでもなく、教育目的の団体様にも役立つものです。観光と地理学の単位取得を目指すニュージーランドの中等教育グループの受け入れや、海外からの学生を対象に特別に作成したプログラムで、地熱地帯や文化的アイコンなどを紹介する場合にも対応できます。また、亜麻製織物のワークショップ、 kirituhi (伝統的なマオリタトゥーの図柄を入れる)、ハカを学ぶなどおまけのプログラムもあります。





心に残る イベント





場所だけでなく、テ・プイアは、文化的飲食体験でも心に残るものを提供いたします。

なぜ Te Puia なのでしょう？

テ・プイアは、何世代にも渡ってワカレワレワ地熱溪谷で訪問者をもてなしてきました。ここで受け継がれてきたものが溪谷の神秘的な雰囲気と相まって、テ・プイアでの会合やインセンティブ行事がプロフェッショナルで、他にないまぎれもなくニュージーランド的なものとなるのです。

敷地内には数多くの会場となる施設が用意されています。- Te Whakaruruhau、Geyser Terrace、Ngāraratuataraの調理泉、ピキランギ村 - そのため、ユニークな飲食物の手配、特別なテーマ設定、伝統的なマオリの歓迎、文化的な公演、ガイド付きツアーなど、どのような場にも対応する臨機応変なイベントを提供することができます。

テ・プイアの人々の多くは、もてなしで世界的に有名だった、初期の溪谷ガイドの直系の子孫です。気遣い (manaakitanga) として知られるこの哲学は、体験の主要な部分です。

テ・プイアの飲食チームは、伝統的なマオリ料理から西洋料理まで、どのような場にも合うオーダーメイドのメニューを作成いたします。



5つの素晴らしいダイニング



特有の方法でインスピレーションを得たメニュー



他にはないサービス



文化的催し



楽しい文化

心に残るイベントをプロデュースする場



ルアヒネ山

星明りで一杯の輝きを放つポフツ間
欠泉を眺めながら、ワカレワレワ溪谷
の奥深く、星空の下でのお食事を。他
にはない環境、見事な料理、そしてこ
の土地の人々や物語との親密で敬虔
な出会いをお楽しみください。



70 70 40 40 70m²



TE WHAKARURUHAU

Te Whakaruruhau は、プレミアムなイベント会場です。この広大なスペースは、ガラディナーや300名様までの着席の歓迎式典、立食では1,000名様にカナッペとドリンクを楽しんでいただくのに適しています。Te Whakaruruhau は、全天候型スペースで、新しく設置された赤外線暖房設備を備えており、都合の良いことに、Rotowhio Marae と Te Heketanga-ā-Rangi に隣接しています。



 1000
  1000
  300
  300
  585m²

心に残るイベントをプロデュースする場



NGĀRARATUATARA

マオリ文化の独特の味をお楽しみください。Ngāraratuataraマーキーに集合し、ニュージーランドの新鮮なムール貝、エビ、トウモロコシや野菜が亜麻製バスケットに入れられて、温泉で茹でられるのを見学します。

美味しい食事は、爽やかなニュージーランド産ビールやワインを添えていただきます。



心に残るイベントをプロデュースする場



TE POARI

Rotowhio Marae に隣接する Te Poari は、イベントには最適な場所です。客席数120席、別途ビュッフェコーナーが併設された多目的グルメレストランです。



120 120 60m²

近日公開予定：新しいサイトの開発



WHARE KAI／レストラン／カフェ

300席の Whare kai（食堂）には、カフェやレストランが併設され、そこに世界レベルの設備と地熱地帯を見渡す素晴らしい景観を伴い、テ・プリアのダイニング体験を違ったものにします。大小さまざまな団体様に、またブティックトラベラーの方にも、大いにクリエイティブで個性的なマオリスタイル・ダイニング体験をお楽しみいただけます。この拡張により、テ・プリアのダイニング施設のキャパシティは600席増えることとなります。



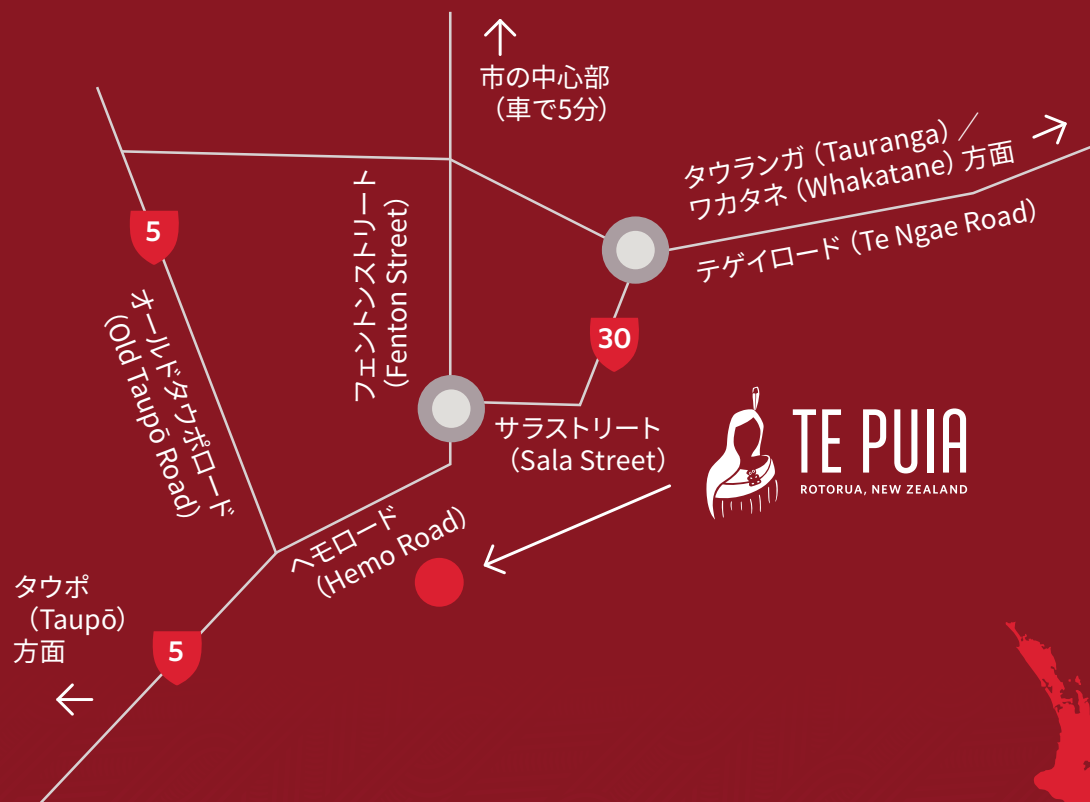


ワナガ地区

新規のワナガ地区は、学生、教師、ビジターの皆さまに、世界レベルの設備を提供いたします。manuhiri (ビジター)は、木彫りや織物学校だけではなく、骨、石、pounamu (ヒスイ)の彫刻学校、tā moko (マオリタトゥー) アトリエ、青銅鑄造所も訪れることができます。

新区画では、アーティストインレジデンス・プログラムを実施し、展示内容が変化するギャラリーを開くこともできます。条件に恵まれているため、学校への特別なアクセスにより、美術品や芸術家の手配が可能です。





お問い合わせ先

Hemo Road, Rotorua, NZ
+64 7 348 9047
0800 Te Puia (0800 83 7842)
+64 7 348 9045 (fax)
reservations@tepuia.com
www.tepuia.com

営業時間

夏期 (10月～3月) 毎日
8:00am～6:00pm
冬季 (4月～9月) 毎日
8:00am～5:00pm
Te Pō イブニングツアー
6:00pm～9:00pm



JAPANESE